

なかよし・けんこう・どいよく  
天見小校長室だより 9月号

令和5年9月1日  
天見小学校

人の温かみを感じられる学校 みんなで笑顔と元気を作り出せる学校



今年の夏は、本当に暑かったですね。年々高くなっていく気温。それが実際に肌でも感じるくらいにまでなっています。これから先、地球はどうなっていくのでしょうか。何年か前までは、「冷房は28℃で」と冷房を押さえて二酸化炭素の排出を抑えよう。」というような取り組みがなされていました。しかし今や、人間の生活に支障をきたすほどに気温が上がり、「冷房をつけてしっかりと熱中症対策を。」と叫ばれるようになってきました。このまま何も対策を取らなければ、21世紀末には世界の平均気温は現在より最大5.7℃上昇し、平均海面水位は最大82cm上昇すると言われています。このような気候変動は、人間の生活や自然生態系に様々な影響を与え、氷河の融解や海面水位の上昇、洪水や干ばつ、食糧生産にまで影響が出てきます。

昔、「ウォーターワールド」という映画を見ました。もう28年も前のことですが、その映画の内容は衝撃的で、今もはっきりと覚えています。話のあらすじは、「温暖化で、海面が上昇したために陸地は全部海の中に消え、陸地と言えどエベレストの山の頂上的一部分だけ。そのわずかな土で食料を作るために土地をめぐって、生き残った人間が争いをしている」お話しでした。人間の中には進化して鰓呼吸ができるようになっていく人もいました。当時SF映画として楽しんだ映画が、今や、本当にそうなりつつあることに、映画製作者の先見の明には驚きを感じずにはいられません。これからの地球は「ウォーターワールド」になりつつあるのです。

ここ、天見の里は、山美しく木々に囲まれ、街中より暑さも少し和らぎます。夏休みの日中、運動場の草抜きをしていますと、街中ではアブラゼミやクマゼミの声しか聞こえてきませんが、ここではミンミンゼミの鳴く声が聞こえてきます。夕方にはヒグラシの鳴く声で、涼しささえ感じます。この環境を絶やさぬよう、そして守っていけるよう我々にできることを考えることこそ、環境教育をうたう天見小学校の特色の一つではないかと思えます。子どもたちとともにこの環境について考え、温暖化について考えていける学校でありたいと思えます。

はきものをそろえると心もそろろう

右上にあるこの詩は、永平寺の道元和尚の教えを元に、長野県にある円福寺というお寺の住職、藤本幸邦（こうほう）さんが作られた詩です。幸邦さんは、終戦の

はきものをそろえると 心もそろろう  
心がそろろうと はきものがそろろう  
ぬぐとときに そろえておくと  
はくとときに 心がみだれない  
だれかが みだしておいたら  
だまって そろえておいてあげましょう  
そうすればきっと  
世界中の人の 心もそろろうでしょう

小さい頃、玄関に靴を脱ぎっぱなしにしていた父によく叱られました。けれど、今となってみるとその教えは、靴をそろえることで一呼吸おいて自分の心を落ち着かせることができるし、団体で過ごす学校のようなところでは、次に使う人が気持ちよく使えるようにという心遣いまで勉強していたのだなと思います。

ある中学校の陸上クラブは毎年記録の伸びないチームだったそうですが、クラブを強くするために、監督は「走りこむ」ことではなく、徹底して「はきものをそろえる」ことを教えられたそうです。すると、どんどん記録が伸びていき、とうとう日本一にまでクラブが強くなったというお話があります。

「はきものをそろえる」ことから始まり、例えば、机の上には勉強にしているものだけを用意したり、教室の中をきれいに整頓して使ったり等、油断するとすぐに忘れてしまいそうなことを継続してできるようになると、どんどん時間的余裕や心の余裕が生まれてくるのではないかと思います。「整理された状態から始めること」は、今でも「スタンダード」の中の一つとして、子どもたちの心の乱れを落ち着かせて、勉強に集中して向かわせるための取組みとして大阪にも名をとどろかせています。玄関に靴が美しく並べられていて、嫌な気持ちになる人はいないでしょう。整頓したことで生まれる美しさから満たされる心地よさと同時に、周りの人へ与える気持ちの思いやりを育てることにもつながります。「心」や「時間」のちょっとした余裕で、「イラっとしない。」「(焦りで)不安にならない。」、そんな気持ちを感じてほしいです。

この「心を落ち着ける」取組みを、2学期はじめのこの時期に、子どもたちにも実践してみたいと思ひ、始業式でお話しをしました。家でもぜひ実践してみてくださいませんか。今でも心が十分満たされているように私は天見小学校の子どもたちに感じっていますが、楽しかった夏休み明けだからこそ、気持ちの切り替えを上手にさせてあげてほしいです。9月5日にフリー参観がありますが、机の上が整理されていたり、授業を受ける姿勢が良かったりしたら、子どもたちをたくさん褒めてあげてください。よろしくお願ひいたします。

